

選挙改革フォーラム

スウェーデンの主権者教育 と若者の政治参加

2025年11月8日



中央大学法学部4年 宇恵野珠美

自己紹介

- ・ 中央大学法学部メディア政治コース4年
- ・ トビタテ留学JAPAN!!

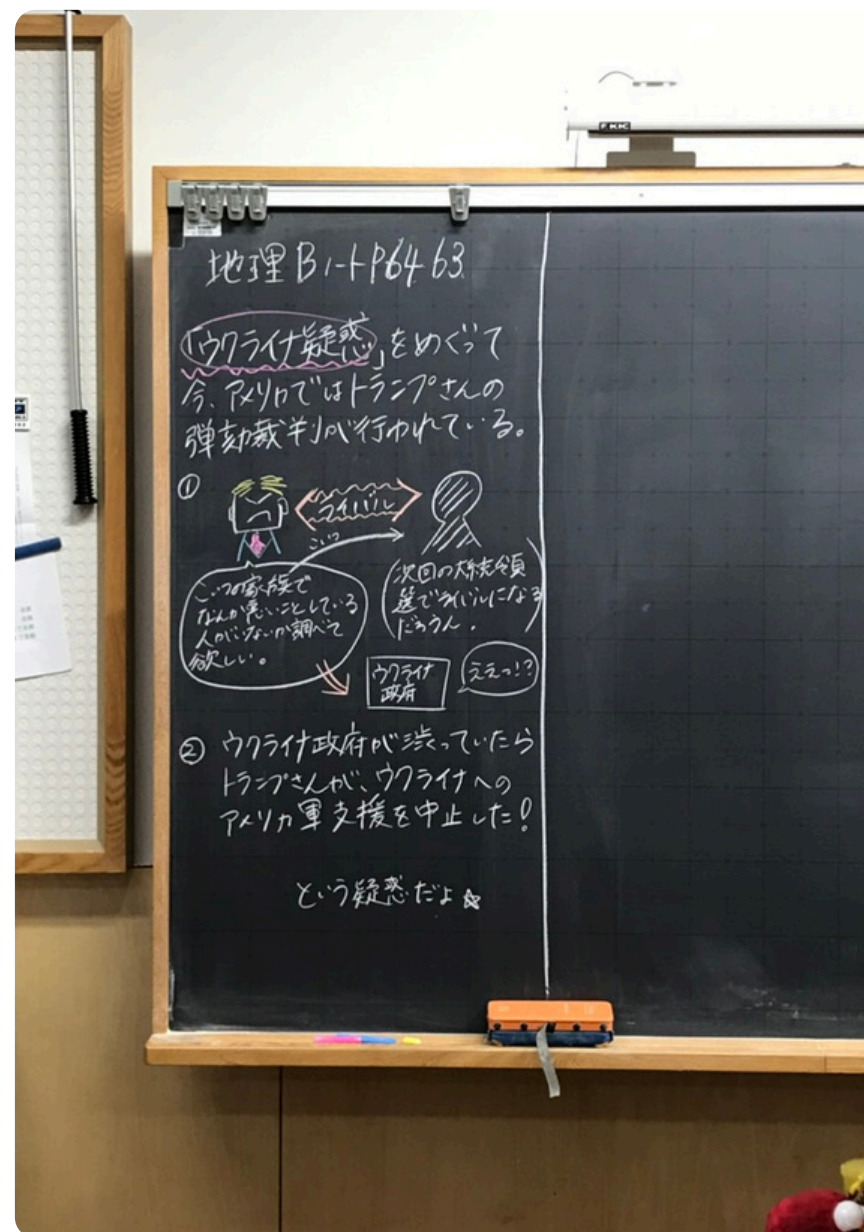


スウェーデン・リンネ大学
(2024年9月～2025年6月)



ドイツ・The CIVICS Innovation Hub
(2025年7月～2025年9月)

自己紹介



たま時事

日本若者協議会

Vote at Chuo!!

NIE

目次

01. スウェーデンの基本情報

02. 主権者教育について

03. スウェーデンのシティズンシップ教育

04. ヨーロッパのシティズンシップ教育

05. 質疑応答

目次

01. スウェーデンの基本情報

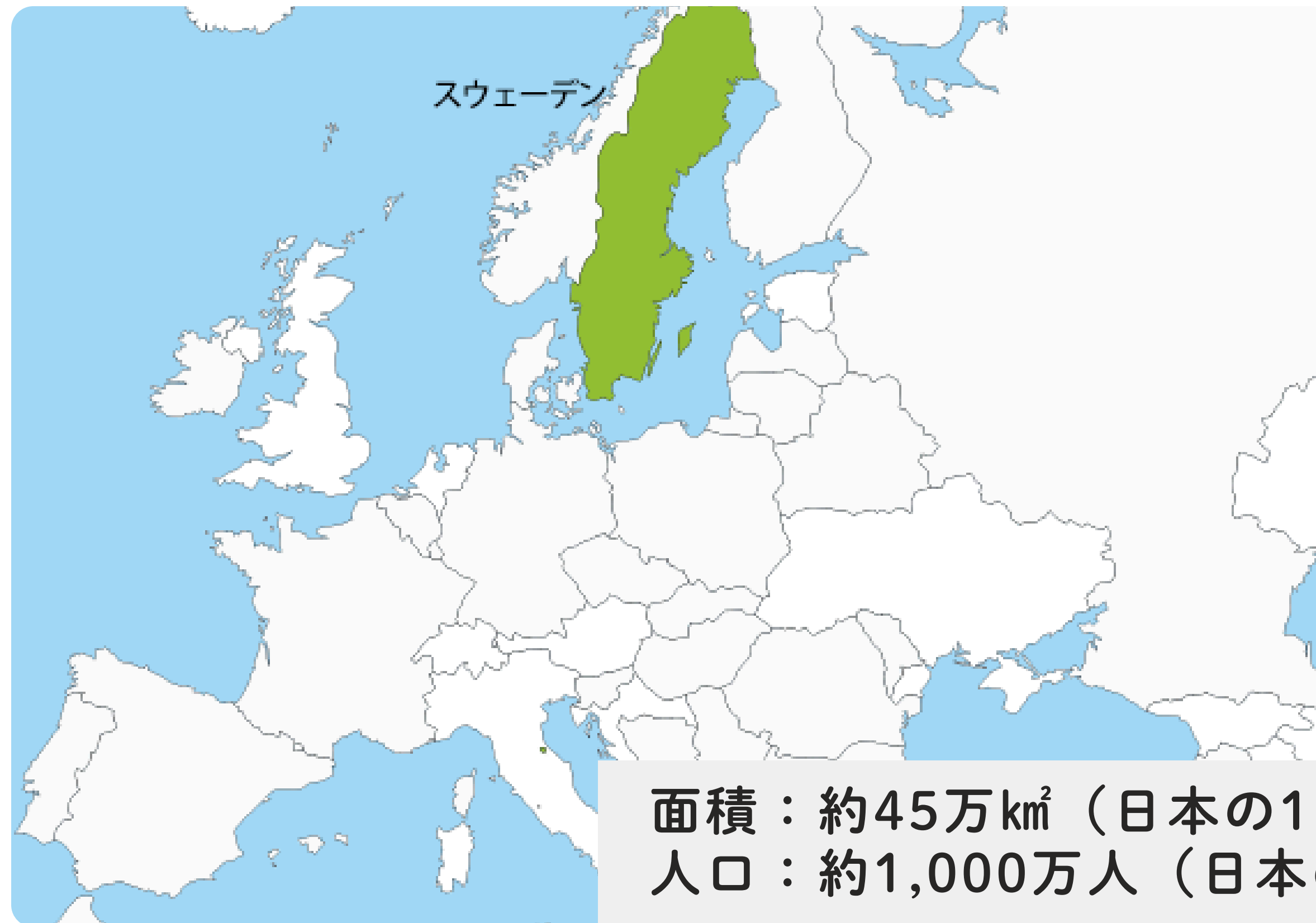
02. 主権者教育について

03. スウェーデンのシティズンシップ教育

04. ヨーロッパのシティズンシップ教育

05. 話し合いセッション

スウェーデンの基本情報



面積：約45万km²（日本の1.2倍）
人口：約1,000万人（日本の12分の1）

スウェーデンの基本情報



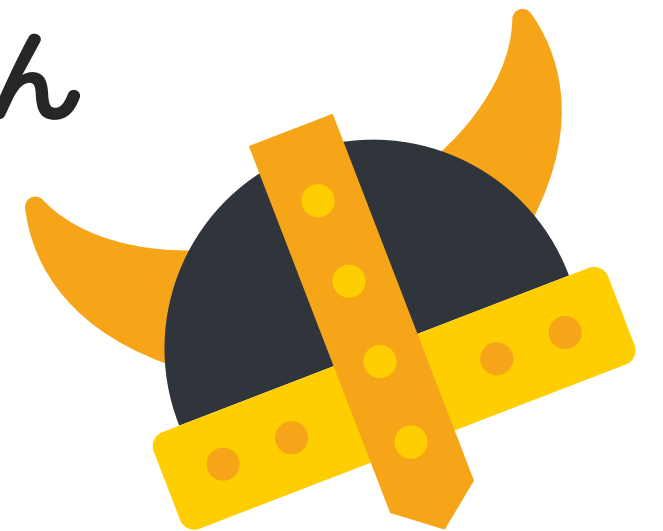
スウェーデンの基本情報



スウェーデンの基本情報

歴史

- バイキング時代～1100年ごろ)
- 王国としてまとまる (1100～1500年)
- 大国時代 (1600～1700年代)
- 絶対王政 → 議会の力が強くなる (1700～1800年代)
- 産業化・労働運動・教育の普及 (1800後半～1900初頭)
 - 第一次・第二次世界大戦ともに参加していません
- 普通選挙 → 民主主義へ (1910～1920年代)



スウェーデンの基本情報

文化

- フィーカ (Fika)
- ラーゴム (Largom)



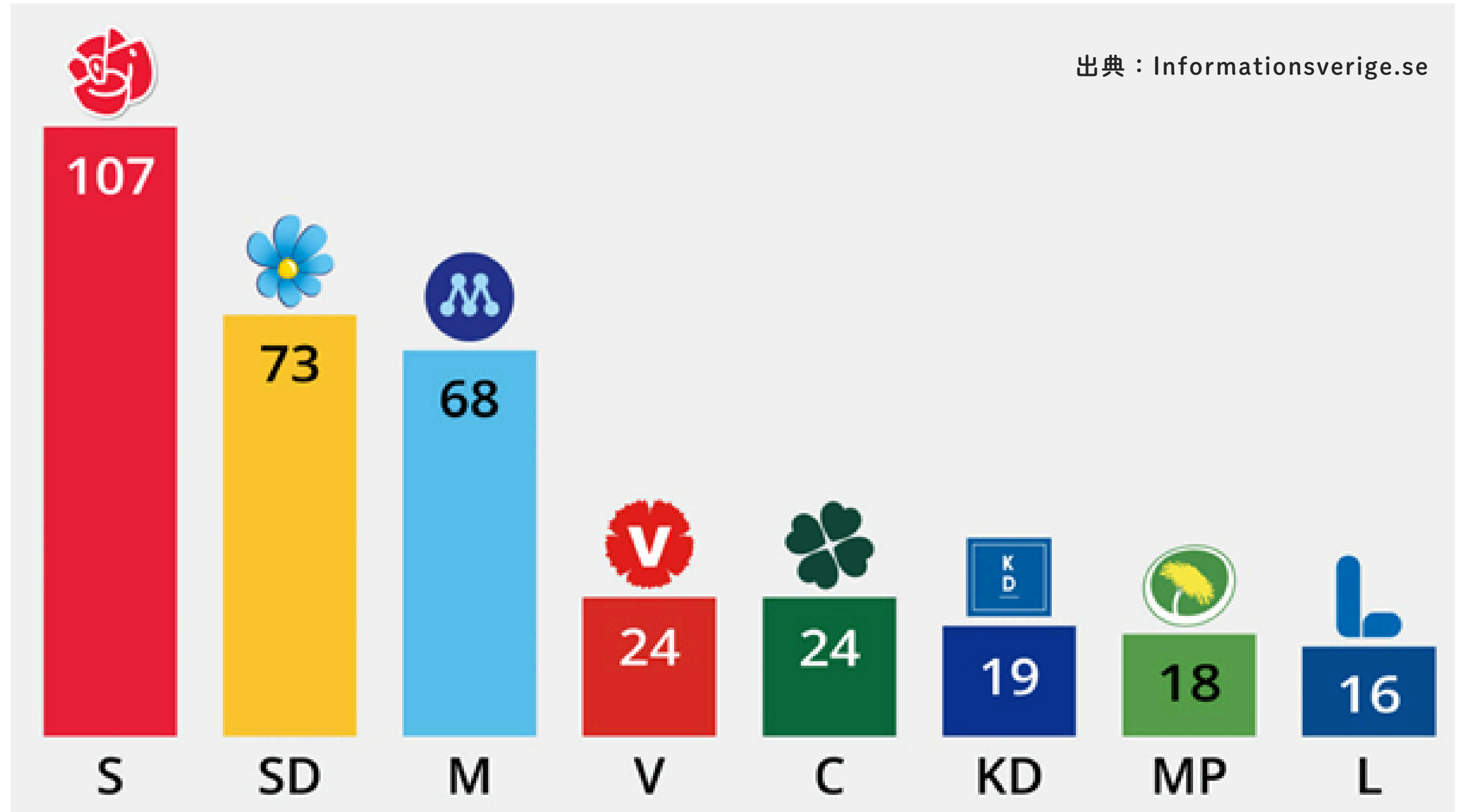
スウェーデンの基本情報

政治体制

- 体制：立憲君主制 + 議会制民主主義
- 元首：国王（儀礼的存在）
- 首相：ウルフ・クリステルソン（穏健党）
- 議会：一院制（349議席）
 - 任期：4年
 - 比例代表制（全国29選挙区）

スウェーデンの基本情報

政治体制



スウェーデンの基本情報

政治参加・選挙制度

- 選挙権：18歳（永住外国人も地方選挙に投票可能）
- 投票率：2022年→84.2%
- 特徴
 - 政党に投票
 - 4年に1度の統一選挙
 - 選挙小屋

スウェーデンの基本情報

教育制度

- 基礎学校9年・高校3年・大学3年
- 教育費無料
 - 大学生：奨学金6万＋（希望者）学生ローン11万
- 受験は内申点
- 教育の最上位目標＋資金拠出の条件が「デモクラシー」

スウェーデンの基本情報



スウェーデンの基本情報



目次

01. スウェーデンの基本情報

02. 主権者教育について

03. スウェーデンのシティズンシップ教育

04. ヨーロッパのシティズンシップ教育

05. 話し合いセッション

主権者教育について

主体的に国家及び社会の形成に参画するために必要な資質・能力の育成（by 文科省）

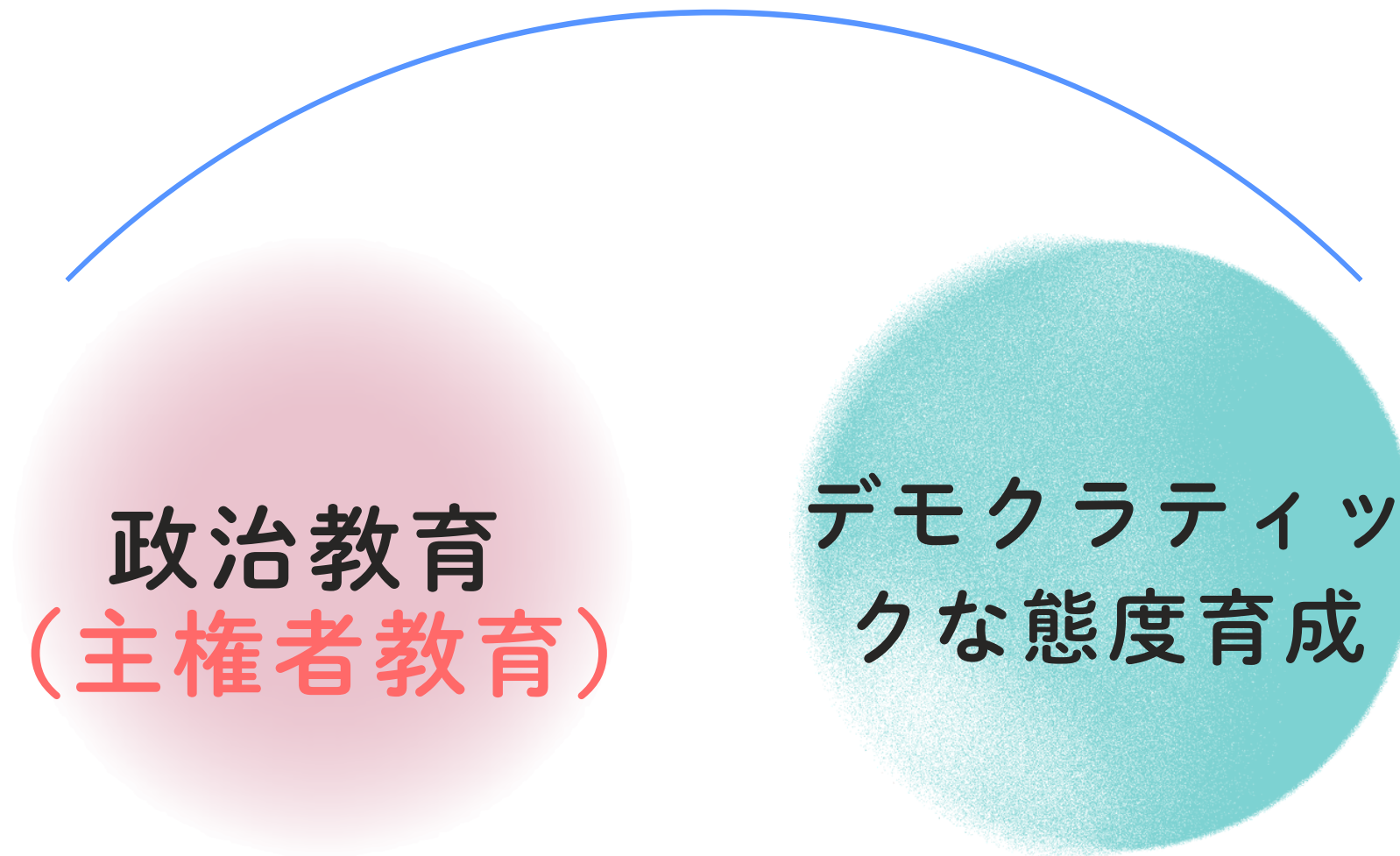
- 日本の現状

- 実施率は 9 割越え
- しかし、高校3年間で数時間のみ
- 内容は選挙制度の話など



主権者教育について

- シティズンシップ教育との違い
 - 「政治教育」と「デモクラティックな態度育成」（ドイツ流の棲み分け）
(シティズンシップ教育)



目次

01. スウェーデンの基本情報

02. 主権者教育について

03. スウェーデンのシティズンシップ教育

04. ヨーロッパのシティズンシップ教育

05. 話し合いセッション

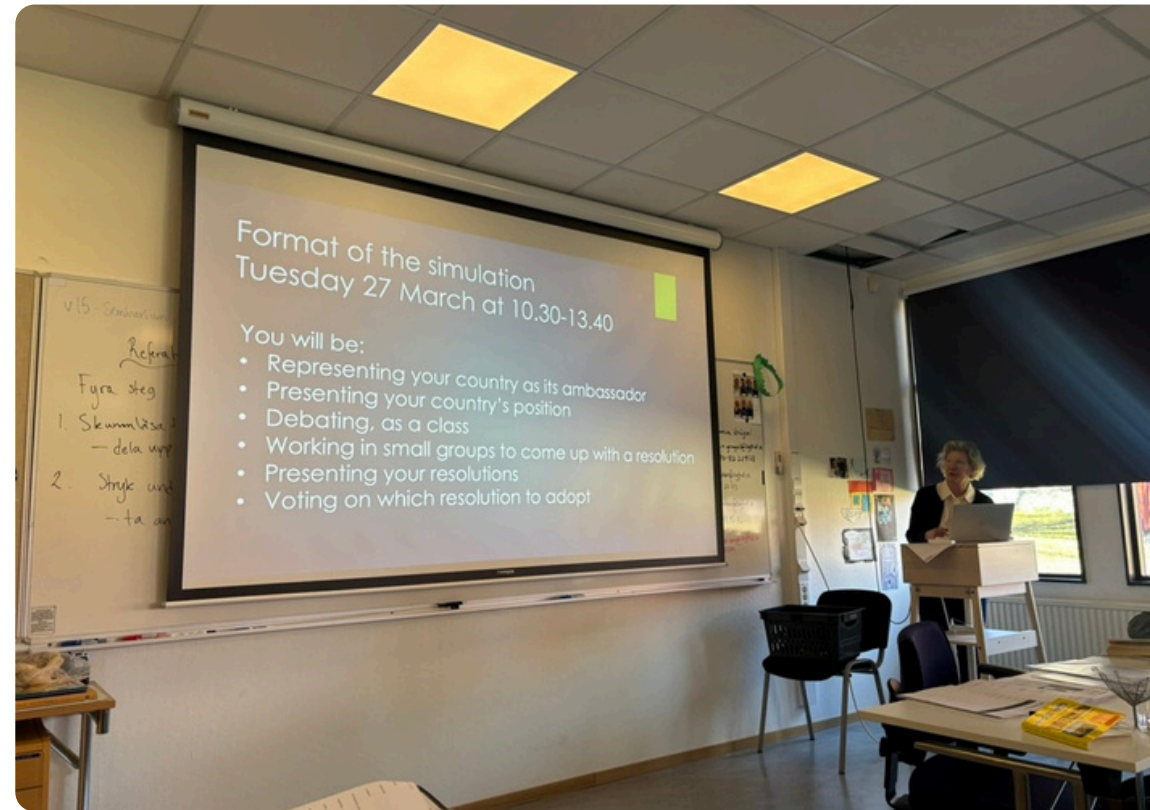
スウェーデンのシティズンシップ教育

政治教育

授業内容



美術
社会課題のポスター作り



英語
模擬国連



国語
女性の権利の公文書

スウェーデンのシティズンシップ教育

政治教育

政党青年部

- 各政党に属する「若者による政治組織」
- 普段の活動
 - 政策提言
 - キャンペーン
- 学校での取り組み
 - 新学期の勧誘
 - 選挙時の公開討論会と政策説明



スウェーデンのシティズンシップ教育

政治教育

組織名	対象	テーマ	特徴
	13～30歳の若者全般	若者の政治参加、選挙、気候正義、労働など	実践的／キャンペーン・学校訪問・地域活動が多め
	大学生、大学院生	民主主義、思想的議論、教育政策、国際問題	知的／自由／議論中心／政策提言も
	女性、フェミニスト層	女性の権利、ジェンダー平等、子育て	歴史ある組織／政策提言や政界ネットワークに強み
	LGBTQ+当事者と支援者	性的多様性の可視化、差別撤廃	比較的新しい組織／プライド参加・可視化に注力
	信仰を持つ人（宗教問わず）	社会正義、宗教的少数者の権利、難民支援、	宗教的価値観ベース／多宗教対話

スウェーデンのシティズンシップ教育

政治教育



スウェーデンのシティズンシップ教育

政治教育

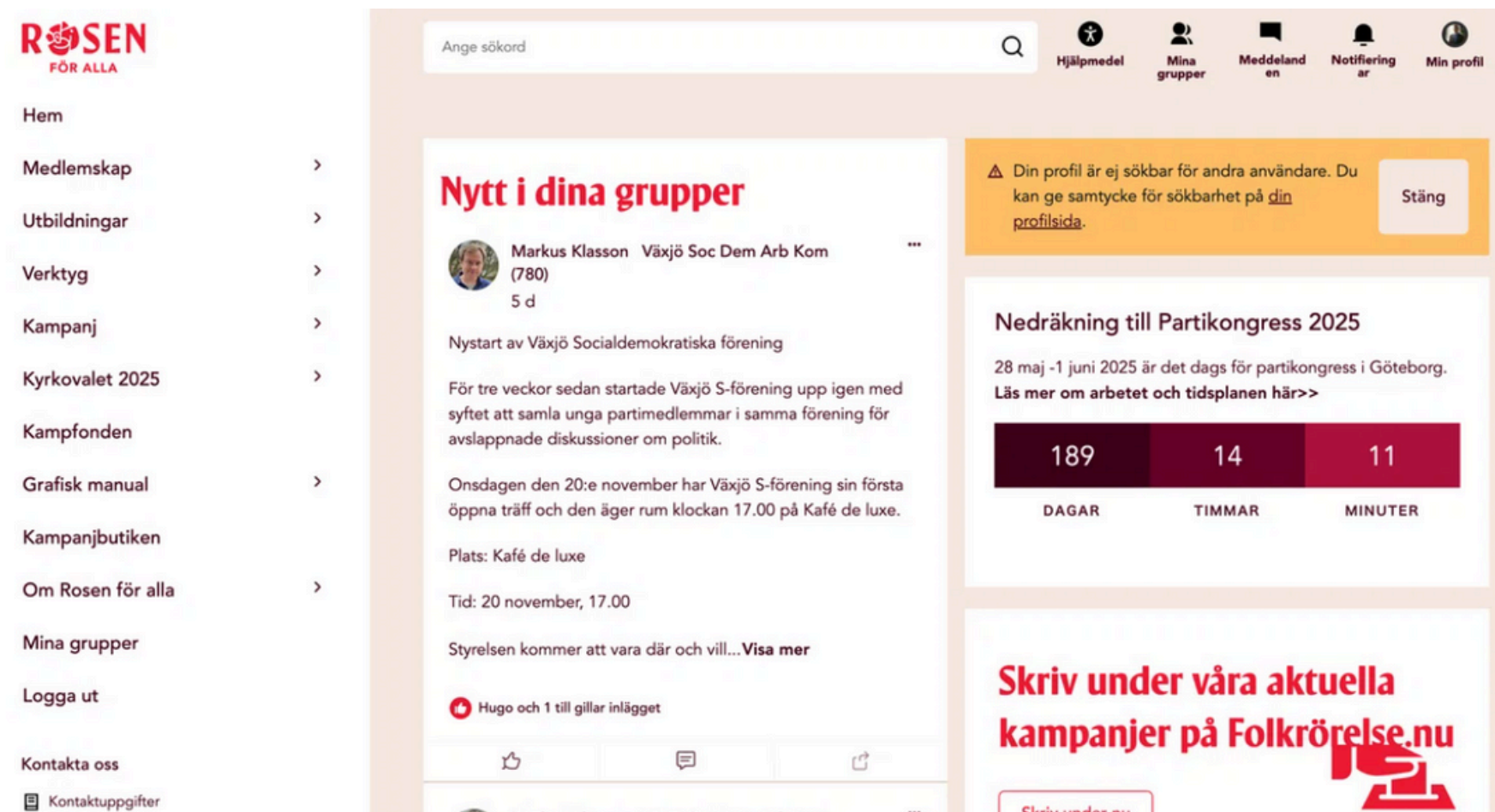




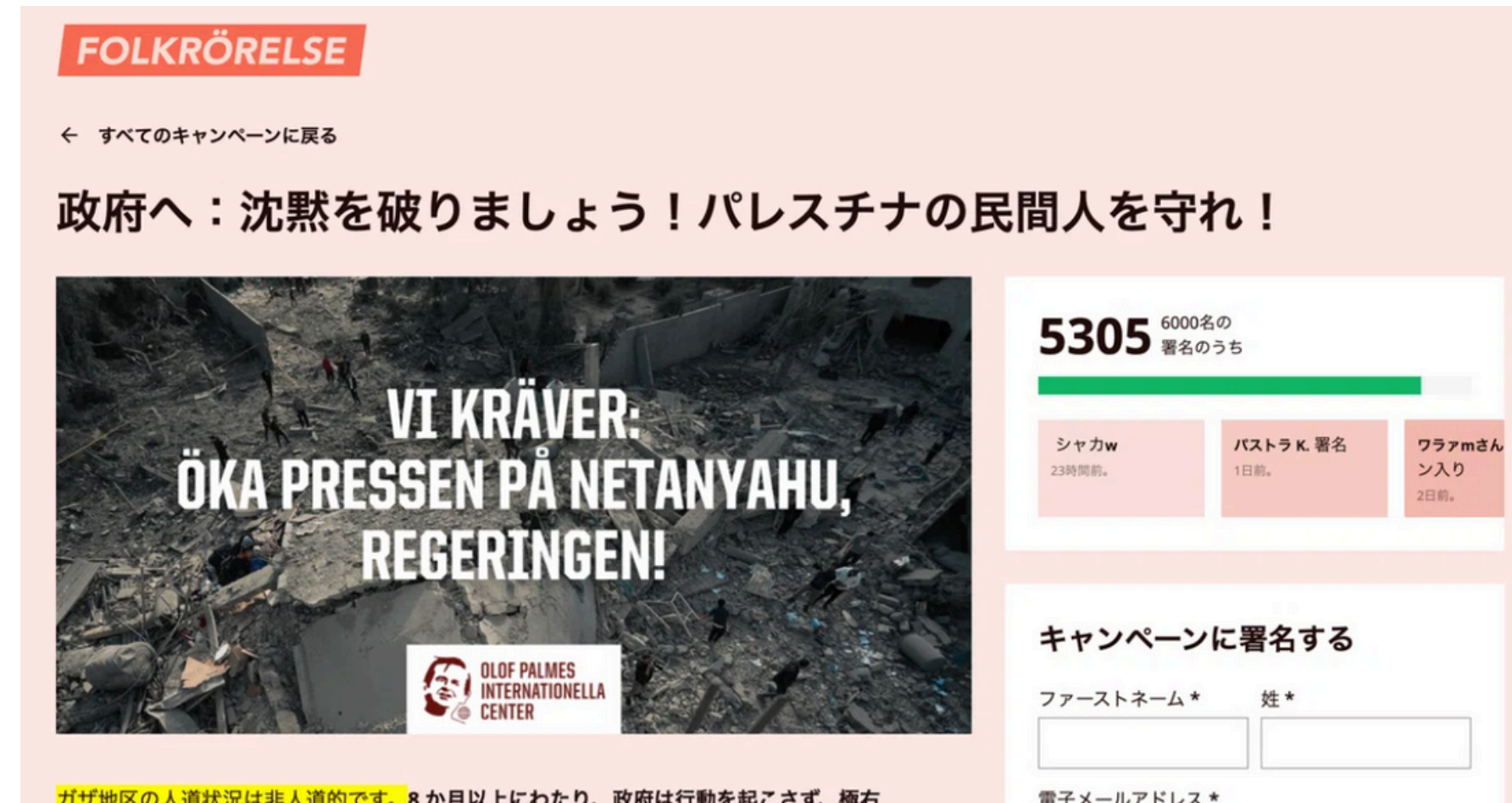
スウェーデンのシティズンシップ教育

政治教育

政党青年部



ホーム画面



署名ページ

スウェーデンのシティズンシップ教育

政党青年部

- 「ここでは学校では学べないような具体的な政治のことが学べる」
 - より深く政治を学びたい人向けの学校的役割
- 「私はあなたと同じ大学生だけど政治家だよ」
 - 政治家に想いを伝えられる場
 - 政治家自身も成長できる場

政治教育



スウェーデンのシティズンシップ教育

政治教育

模擬選挙（SKOLVAL）

- 選挙権を持たない18歳以下が対象
- 実際の選挙と合わせて行われる、実際の政党名を使用した模擬選挙
- 後日結果が報道され、未来の有権者の声として社会に反映される



スウェーデンのシティズンシップ教育

学校

- 授業中に遊んでいても怒られない
 - 自由にする権利があるが、周りの学ぶ権利を侵害してはならない。
- 機能する生徒会
 - 生徒の学校運営への参画と保護者との協働が法律で義務付けられている
- 先生と決める進路選択
 - 親とは親友関係
 - 先生を先生と呼ばない

デモクラティックな態度育成



スウェーデンのシティズンシップ教育

デモクラティックな態度育成

ユースセンター

- 若者のための居場所 + 活動拠点



ロビー



ゲームコーナー



軽食カウンター

スウェーデンのシティズンシップ教育

デモクラティックな態度育成

若者市民社会庁 (MUCF)

- 若者団体支援
 - 支援条件はデモクラティックな運営がなされているか
- 若者に関する詳細なデータ分析
 - 若者のアイデンティティ/民主主義に対する意識/関心のある社会課題/余暇の過ごし方ect...
- シティズンシップ教育教材の発行
 - SKOLVAL



スウェーデンのシティズンシップ教育

デモクラティックな態度育成

Almedaren Week (デモクラシーフェスティバル)

- 毎年6月に1週間、ゴットランド島で行われる
- デモクラシーを信じる企業や市民団体、行政機関などがイベントを企画。その数3000以上
- 参加者は延べ約35,000人。人口の約0.3%
- 各界の主要人物が集まる人脈作りの場 + 政治家への政策提言の場
- 国民にとって憧れの祭典





スウェーデンのシティズンシップ教育

デモクラティックな態度育成

Almedaren Week (デモクラシーフェスティバル)

- 目玉は党首討論





スウェーデンのシティズンシップ教育

デモクラティックな態度育成

Almedaren Week (デモクラシーフェスティバル)

- 「演説はテレビでも放送され、全国で注目されます。スウェーデンでは、この週はまさに政治と社会問題が最も活発に語られる週なのです」
- 「ここには『対話の精神』があります」
- 「私にとってアルメダーレンは、政治家と普通の人々が実際に出会って話すことができる一週間です」
- 「対話型の民主主義を実際に体験できる時間」

日本との違いは...



スウェーデンのシティズンシップ教育

デモクラティックな態度育成

メディア

- 頻発する「デモクラシー」というワード
- 建設的な報道
 - 政治家の気持ちを代弁
 - 提言先を紹介

スウェーデン国籍

会員向け

スウェーデンの市民権試験についてこれまでにわかっていること



ベッキー・ウォータートン- becky.waterton@thelocal.com

公開日: 2025年2月24日、中央ヨーロッパ標準時。 更新日: 2025年10月27日(月) 12:25 CET

保存 4件のコメント f t in



2021年の当初の調査では、移民向けスウェーデン語コースDの合格は、スウェーデン語市民権試験の合格と同等とみなすべきであると提案された。写真: ポンタス・ルンダグ/TT

スウェーデンは、6年以上前、2つの政権を前に、市民権取得のための言語テストを導入することを提案しました。そのテストがどのようなものか

出典: Thelocale.se

スウェーデンのシティズンシップ教育

デモクラティックな態度育成

スポーツ

- 人口の約3分の1がなんらかのスポーツクラブに所属。6～25歳に限っては7割越え
- スポーツクラブは国家と自治体の両方から公的助成金を受けて運営
 - こちらも条件は民主主義的な運営がなされていること
- 街に住む20人に1人が観戦するアイスホッケーの試合（→スポーツナショナリズム）



スウェーデンのシティズンシップ教育

デモクラティックな態度育成

第2部 調査の結果 第2章 国家・社会関係

第2章 国家・社会関係

1 自国に対する意識

(1) 自国で誇れるもの

Q18 あなたは、自国は何か誇れるものを持っていますか、それともそうは
思いませんか。持っていると思う場合には、この中からいくつでも選んでくだ
さい。(回答はいくつでも)

自国で誇れるものを日本のこども・若者に聞いたところ、「歴史や文化遺産」
(44.9%)の割合が最も高く、次いで「治安のよさ」(42.9%)、「文化や芸術」
(40.2%)となっている。

5か国比較でみると、アメリカは「スポーツ」(36.1%)、「文化や芸術」(30.3%)、
「科学や技術」(27.7%)が上位3項目にあげられている。

ドイツは「スポーツ」(33.6%)、「文化や芸術」(31.4%)、「保健・医療・療育の水
準」(29.9%)、フランスは「文化や芸術」(39.7%)、「スポーツ」(39.1%)、「歴史や文
化遺産」(36.3%)、スウェーデンでは「スポーツ」(34.0%)、「国の自然や天然資源」
(33.1%)、「教育の水準」(32.1%)の順である。

日本について平成30年度調査と比較すると、1位と2位が入れ替わったものの、上位
3項目は変わらない。「スポーツ」は7.8ポイント、「教育の水準」は5.6ポイント高
く、「科学技術」は6.0ポイント低くなっている。

スウェーデンのシティズンシップ教育

まとめ

- デモクラシーが「制度」としてだけでなく、「価値観」や「生き方」として社会に根付いている。
- だからこそ、社会全体でシティズンシップ教育が行われている。



民主主義を維持するには、私たちひとりひとりに民主主義的な「価値観や態度」がなければ、形骸化してしまうのではないか。

目次

01. スウェーデンの基本情報

02. 主権者教育について

03. スウェーデンのシティズンシップ教育

04. ヨーロッパのシティズンシップ教育

05. 話し合いセッション

ヨーロッパのシティズンシップ教育

NECEフェスティバル in アルバニア

- 主にヨーロッパのシティズンシップ教育関係者が集う、3日間の国際会議
- 「日本は全然遅れてなんかいない！民主主義の危機は世界共通」
- 連邦政治教育センターでのインターンを申し込むも、ドイツ語が話せないの で叶わず。困っていたら、CIVICSの代表が受け入れてくれることに。



ヨーロッパのシティズンシップ教育

NECEフェスティバル

ヨーロッパのシティズンシップ教育

The CIVICS Innovation HUB (CIVICS)

- ヨーロッパを中心に、シティズンシップ教育を行う団体や実践家を支援するNGO
- 元々連邦政治教育センター（bpb）が実施していた、「The Networking of European Civic Education (NECE)」プロジェクトを主導



ヨーロッパのシティズンシップ教育

ヨーロッパのシティズンシップ教育の雰囲気

- 今春から、EUの教育政策の柱に、シティズンシップスキルが追加
- 2026年度から軒並み民主主義関連予算が倍増
- 自国で資金援助が得られなくても、EUが出してくれる

ヨーロッパのシティズンシップ教育

スロバキア 



ヨーロッパのシティズンシップ教育

連邦政治教育センター

- ナチス時代の反省から作られた、民主主義を促進するための公的機関
- 活動
 - 民主主義を実感できる教材作成/書籍販売/民主主義関連書物の安売り/ニュース解説/ポッドキャスト/ボートマッチ/模擬投票キット/シティズンシップ教育団体支援/移民向け冊子



ヨーロッパのシティズンシップ教育

連邦政治教育センター

- 職員の数
- 積極的にインターン生を活用
- 政治的中立性のバランス
 - 『僕たちは決して、政治的に中立ではない。「中立」は流行語みたいなものだけど、私はむしろ「信念を持つこと」が大切だと思う』
- 教科書の補助教材

これからの流れは、国が民主主義を守る教育を行う？

告知

2025 年 10 月 27 日

3月にbpbの専属教授が来日します！

- 3月4～6日 @広島大学
歴史教育の視察や広島大学で講演
- 3月7日（土）@白梅学園大学
『選挙権年齢18歳引き下げから10年、
「主権者教育」は今～日独対話で築く、民主主義の未来～』
- 3月8日（日）@東洋大学
『日本シティズンシップ教育フォーラム
（J-CEF）年次大会』での講演

選挙権年齢 18 歳引下げから 10 年、「主権者教育」は今

～ 日独対話で築く、民主主義の未来 ～

Civic Futures: A Japanese – German Dialogue on
Democracy and Participation

企画書

主催：宇恵野珠美（中央大学法学部 4 年）

協力：European Academy Berlin（EAB）

日本若者協議会（JYC）

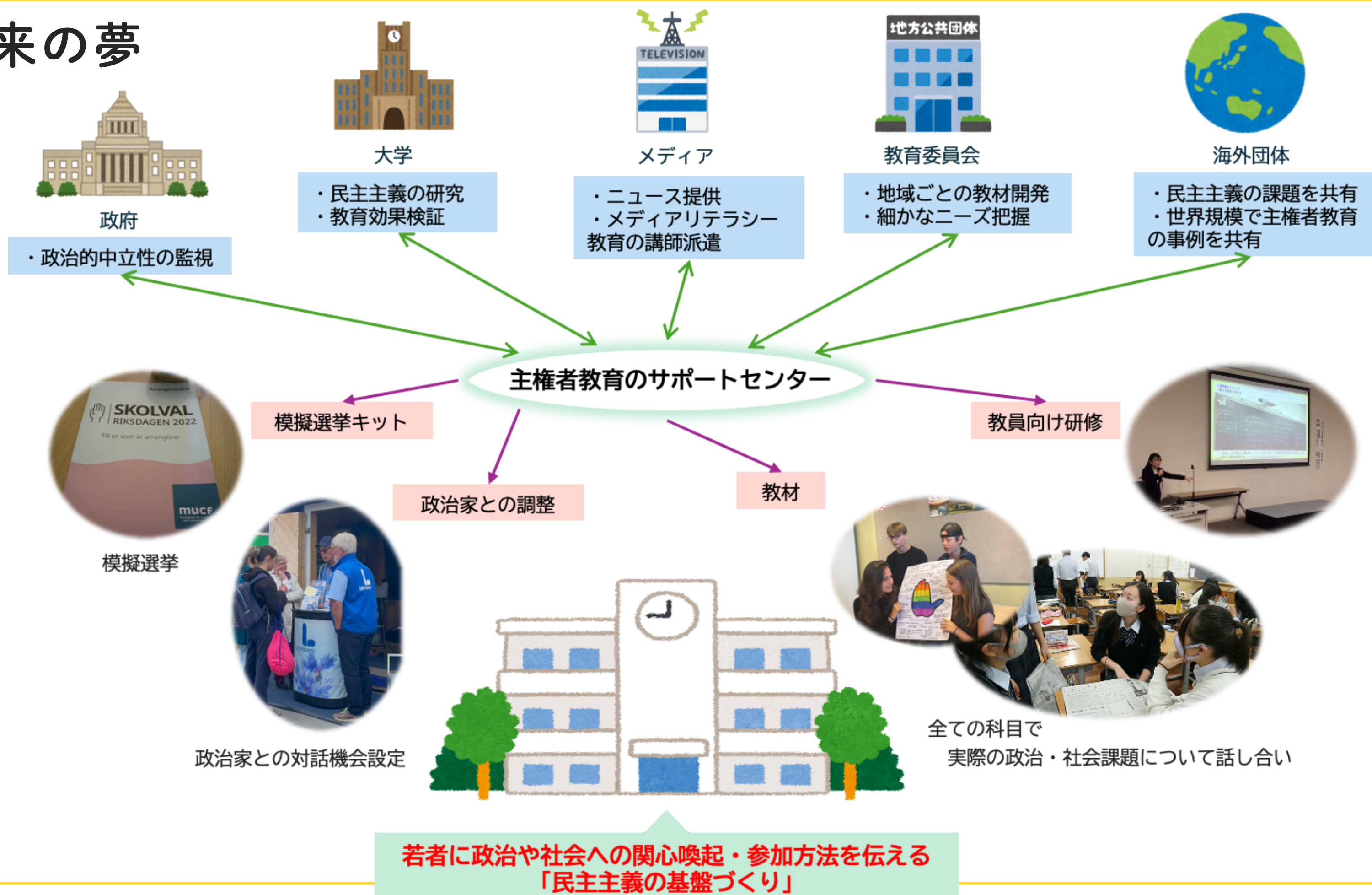
Vote at Chuo!!

EAB Europäische
Akademie
Berlin

JYC
Japan Youth Council

V
Vote at Chuo!!

私の将来の夢



ご清聴ありがとうございました。

質問

質問

私たちは『道徳的な態度』は意識してきたけれど、『デモクラ
ティックな態度』についてはあまり意識してこなかった。

それぞれの違いは何か？

どのようにして『デモクラティックな態度』を身につけ、広め
ていくべきか？

今、私が抱いている危機感と疑問

- 人々の中に民主主義的価値観が根づいていなければ、制度だけでは民主主義は形骸化してしまう。
- しかし、私たち日本人は今まで「民主主義的な価値や態度」を意識してこなかった。なぜなら、決まっているルールや慣習に従い、道徳的な態度を取ることが良しとされてきたから。
- けれど、日本は今一応民主主義国家で、世界からも思いやりと配慮のある素晴らしい国と評されることが多い。私たちは「民主主義的な価値や態度」とどう向き合っていけばいいのか？

ディスカッション

Step2

- 道徳教育で育てたい価値と、民主主義教育で育てたい価値は、矛盾するのでしょうか？

ディスカッション

Step3

- 民主主義的価値は日本社会に根付くのでしょうか？そもそも、根付かせるべきなのでしょうか？